

保育施設の入所申し込みの受け付け

●問い合わせ 子育て課 (☎ 656 - 6520)

集団生活や新しい環境に無理なく子どもがなじめるように、短い保育時間から徐々に通常の保育時間にしていく「ならし保育」がおおむね2週間程度実施されます。

表1 申し込みが可能な時期

復職日	申請可能月
1日～15日	復職日の前月
16日～末日	復職日の当月

例) 5月15日までに復職
→4月入所申請から申請可能。
5月16日から6月15日までに復職
→5月入所申請から申請可能。

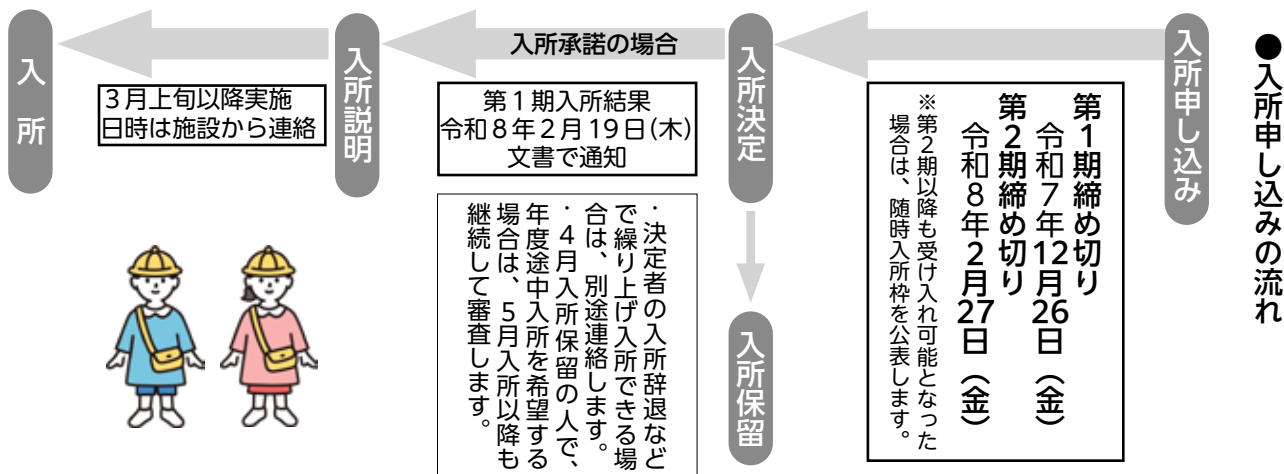
令和8年度4月の保育施設の入所申し込みを受け付けます。市に住民登録があり、保育施設の入所を希望する人は期限内に申し込みください。市に転入予定で住所が確定している人も申し込みできます。また、復職日が月の15日までの人は、復職日の前月から申請ができます。

表2 入所申し込みが可能な人

①	0歳～5歳の児童で、父母が就労、就学、出産、疾病、介護、災害、求職などを理由に家庭で保育できない人
②	令和8年4月の保育所（認定こども園の保育部、小規模保育施設などを含む）への入所や転園を希望する人

●入所申し込みが可能な人
表2を全て満たす人が申し込み可能です。

※未就学児が複数いる場合は全員が申し込みをする必要があり、原則として1人だけ申し込みすることはできません。
※本年度に申し込みして11月1日現在で入所できていない児童のうち、②に該当する人は再度申し込みが必要です。



●受け付け

初回審査対象は、12月26日(金)までの受け付け分です。

●受付期間

11月4日(火)～12月26日(金)

●受付時間

平日の午前8時半～午後5時15分

●受付場所

子育て課
※東部出張所や各保育施設では受け付けていません。

●必要書類

市指定の入所申込書と必要書類を、子育て課へ直接提出してください。

申し込みに必要な様式は、11月4日(火)以降に子育て課で配布するとともに、市HPで公開します。

必要書類は各家庭の状況により異なります。事前に確認の上、用意してください。

※就労証明書は、10月1日以降証明のものに限りません。

※提出書類に不足や不備がある場合は、受け付けできません。

※市外の保育施設は締め切りが異なる場合があります。確認の上、余裕を持って申し込みください。
詳細は市HPから



体罰などによらない子育てを広げよう

●問い合わせ こども家庭センター (☎ 656 - 1377)

●11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待に関する相談の増加や、子どもの命が失われる重大な事件が後を絶たない状況から、令和2年4月に子どもへの体罰は法律で禁止されました。

体罰などによらない子育てを推進するため、子育て中の保護者に対する支援も含めて地域全体で取り組んでいきましょう。

●なぜ体罰はいけないの？

体罰が繰り返されると、子どもの心身の成長や発達に悪影響が生じる可能性があることが科学的に明らかになっています。

●しつけと体罰はどう違うの？

しつけとは、子どもの人格や才能を伸ばし、自立した社会生活を送れるようにサポートしていくことです。そのためには、体罰ではなく、どうすればよいのかを言葉や見本を示すなど、本人が理解できる方法で伝えましょう。

体罰によらない子育てのポイント

- ①子どもの気持ちや考えに耳を傾けましょう
- ②「言うことを聞かない」にもいろいろあります
- ③子どもの成長・発達によっても異なることがあります
- ④子どもの状況に応じて身の回りの環境を整えましょう
- ⑤注意の方向を変えたり、子どものやる気に働きかけましょう
- ⑥肯定文で分かりやすく、時には一緒に、「お手本」になりましょう
- ⑦良いこと、できていることを具体的に褒めましょう



詳細はこども家庭庁
HP から



「児童虐待かも」と思ったらすぐに
電話してください。

児童相談所
共通ダイヤル **189**

マルトリートメントって？

虐待だけではなく、大人から子どもに対する避けたい関わり全てを「マルトリートメント（マルトリ）」といいます。

マルトリにより子どもの脳は傷つき、将来の心身の健康や行動に影響することがあります。子どもを見守る大人全員が、日頃からマルトリが行われていないか注意しましょう。

●身体的マルトリ（体罰）

たたたく、罰として長時間正座させる など

●心理的マルトリ

言葉の暴力、怒鳴る、無視する、子どもに夫婦喧嘩を見聞かせる など

●ネグレクト

大人の都合で小さい子どもを一人で留守番させる、子どもに食事や教育を与えない など

●性的マルトリ

一緒に風呂に入ることを嫌がる子どもと風呂に入る など

保護者自身のポイント

否定的な感情が生じたときは、それは子どものどのような言動が原因なのか振り返ってみましょう。深呼吸をして気持ちを落ち着けたり、ゆっくり5秒数えるなど、少しでもストレスの解消につながりそうな自分なりの工夫を見つけてみましょう。